

ニュースクリップ
News Clip
あ 商 ぎ 不 くい 工 たら す 人 び と ぶ く し ま 商 ・ 工 ・ 人

- P2 経営支援レポート
元気印 ズームアップ
- P4 青年部・女性部だより
- P5 要望活動 経営支援事例発表
- P6 人柄にじむ福島通販 シオクリビト
- P7 専門家に聞く
経営ワンポイントアドバイス
- P8 掲示板

2021.10.1
Vol. 394



P2に掲載

地域と共に生きる酒蔵
～澄んだ空に清き水、香り良き酒あり～

本宮市・大天狗酒造 株式会社



P3に掲載

創業100年に向けた老舗納豆メーカー
『革新』への挑戦

会津美里町・株式会社 新田商店



元気印

経営支援レポート

ズーム

アツブ

県内2地域の商工会からがんばっている会員企業をご紹介します。みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せください。(f-wing@do-fukushima.or.jp)



会津

会津美里町商工会

創業100年に向けた老舗納豆メーカー『革新』への挑戦



株式会社 新田商店

代表取締役 新田 俊氏

住所 〒969-6264 福島県大沼郡会津美里町字高田甲2914
連絡先 TEL:0242-54-3261 FAX:0242-54-5555
定休日 日曜日
URL https://www.nitta-syouten.com/
Instagram https://www.instagram.com/nitta_natto_art/

【事業所紹介】

当社は、大正12年に曾祖父である初代店主、新田佐一により創業。親から子へと引き継がれ、現在の社長で4代目。地元で知らない人はいない老舗の納豆メーカーである。当社の主力商品である『高田納豆』は、大豆本来の甘味・味・風味を活かし、そこに職人の培った経験と技術により大豆の浸漬時間を見極めながらじっくりと炊き上げ柔らかく仕上げる製法が特徴であり、また赤松の経木で包んだ昔ながらのパッケージも当社の強みであると同時に、お客様からも高い評価を頂いております。



平成30年7月に三代目である父から事業承継すると同時に法人

化し、更なる事業拡大へと舵をきったところである。創業からもうすぐ100年の節目を迎えるが、昔ながらの伝統的な製法とその意思は、現在の4代目代表に引き継がれている。

【経営方針】

当社は、これまでお客様や取引先をはじめ、様々な方々に支えられながら、創業100年の節目を迎えようとしております。

そうした様々な方の支援、協力があってこそ成り立つ納豆作り。

農家さんが大切に育てた大豆を納豆に仕上げる事が私たち(株)新田商店の役目です。

納豆は大豆・水・納豆菌とシンプルな原料ですが、その日の気温、水温、湿度、大豆の扱い方によって仕上がりに大きな違いが出る食品であり、品質を一定に保つ納豆製造を日々心がけております。

タレや薬味に頼るのではなく、大豆本来の良さを引き出す納豆作りを経営理念に掲げ、これからも日々努力していきたいと思っております。



【商工会支援内容】

まずは、専門家派遣を通じた事業承継支援を行なうと同時に、法人設立に向けた準備を支援しました。事業承継を実施するにあたっては、事業承継補助金を有効活用する等の提案指導を行ない、申請支援から実行支援まで一貫した伴走支援を展開。更には、高付加価値納豆の製造に向けた新たな製造方法の確立と特許取得を視野に入れた経営革新計画の策定支援等により、承認後は取引先も増えるなど着実な売上実績に結び付けることが出来ました。その他、小規模事業者持続化補助金の積極的な活用や、専門家との連携によるSNSを活用した販路開拓支援等、更なる販路拡大に向け、様々な施策を活用した取り組みを支援しており、企業に寄り添った伴走支援を今後も実施して参ります。



【今後の目標】

代々引き継いできた製造方法を守り、会津高田納豆を後世に繋いでいきたいと思っております。

また伝統を守るだけでなく、今まで培ってきた知識・経験を活かし、納豆への新たな可能性と革新的な経営を模索していきたいと考えております。

今後は、新商品の開発、販路拡大だけでなく、新たに委託製造の分野も広げていければと考えており、また、日本の納豆文化を海外に向けて発信する等、海外展開も視野に入れた取り組みも目標の一つとして掲げ、今後も日々精進して参りたいと思っております。



県北

本宮市商工会

地域と共に生きる酒蔵
～澄んだ空に清き水、香り良き酒あり～



大天狗酒造 株式会社

代表取締役 伊藤 滋敏氏

住所 〒969-1136 福島県本宮市本宮字九縄18番地
連絡先 TEL:0243-33-2017 FAX:0243-33-2018
営業時間 午前8時～午後5時
定休日 日曜日・祝日
URL https://www.daitengusyuzo.com

【事業所紹介】

JR本宮駅に降り立つと目に入るレンガづくりの煙突を目印に徒歩1分、1872年(明治5年)創業の本宮市内唯一の酒蔵です。安達太良山の伏流水と地元産の酒米を使用して造る代表銘柄「大天狗」をはじめ、ふくしま国体が開催された記念に販売をはじめた「みずいろのまち もとみや」などを製造販売しています。



弊社は明治初期、倉庫業を営んでいましたが、酒造業に進出するためお預かりしていた品物の引取りをお願いしたところ、二つの行李だけは引取り手がなく、それを開いたと



ころ「二つの天狗の面」ができました。これを神様からの授かりもの、酒造業開始の吉兆とし、「大天狗」と名付けました。大天狗のイメージを表すように、伝統の心と技により力強い味わいの酒を醸し出します。

【商工会の支援】

令和元年10月の台風19号により酒蔵の1階部分が60cmの床上浸水となり、瓶詰め機、洗瓶機などの製造設備も被害を受けました。その際、商工会から「福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」、「持続化補助金(台風19号型)」の申請支援があり、無事に採択を受けられたことで復旧することができました。

復旧後は、すぐに新型コロナウイルス感染症の影響が始め、飲食店への営業時短要請等により、仕込んだ酒の7割が市内で消費されていた当社の売上は大きく落ち込みました。テレワークやオンライン飲み会など消費者の行動も大きく変化したため、これまで同様に地域に根差した経営を続けながらも、ECサイトの強化が必要と考えました。今回は「持続化補助金(コロナ型)」を活用することでホームページリニューアルに取り組みたいと考え、商工会からのアドバイスを受けながらブラッシュアップを繰り返し、申請書作成に取り組みました。申請書作成は後継者予定の娘が中心となり、若い世代の考えも取り入れながら事業計画を作成することができ、今後のビジョンを話し合う良い機会となりました。

※7月にリニューアルしたホームページを公開しましたので、是非ご覧ください。

【今後の目標】

コロナ禍以前は、首都圏や遠方開催により参加できなかった商談会もオンラインでつながる環境が整備され、海外向けの商談会にも参加することができるようになりました。少しではありますが、海外のバイヤーとの取引も始まっており、国内取引のみならず海外取引も視野に入れた販路拡大に取り組んでいきたいと考えています。

渡邊敬介氏(いわき地区・久之浜町) 東北北海道ブロック大会へ出場!

青年部 だより

○令和3年度商工会青年部トップセミナーI開催

令和3年7月29日(木)、郡山市「郡山ビューホテルアネックス」において令和3年度商工会青年部トップセミナーIが開催されました。県内6地区の代表者が青年部活動において抱えている想いや経験を発表する主張発表福島県大会では、「青年部活動に参加して感じたこと」と題し発表した、いわき地区代表の渡邊敬介さんが栄えある最優秀賞(県知事賞)に輝きました。

また、コロナ禍対策として主張発表者に対する応援は動画形式で行われ各地区ユニークな応援動画を作成し、今年度は県中地区が選ばれました。

県大会成績 ※優良賞は発表順

最優秀賞	いわき地区代表	渡邊 敬介	久之浜町商工会
優秀賞	県南地区代表	大相 広	棚倉町商工会
優良賞	県北地区代表	斎藤規矩雄	国見町商工会
優良賞	相双地区代表	矢浪 興造	広野町商工会
優良賞	会津地区代表	山口 健二	北塩原村商工会
優良賞	県中地区代表	篠田 文弘	浅川町商工会



「集う7つの『光』 輝き、 笑顔あふれる地域の明日をめざして!」

女性部 だより

東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会 女性部主張発表ブロック大会in青森大会

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止となってしまいましたが、本年度は「第20回東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会」が令和3年7月14日青森県青森市「ホテル青森」にて開催されました。福島県からは発表者と県女連役員等を含め18名が参加しました。

大会では本県から、広野町商工会女性部 副部長の木村久美さんが「女性部活動に参加して～女性部活動に関わって変わってきた私～」をテーマに発表されました。残念ながら全国大会の出場とはなりませんが審査員の評価も高く、イベントを通じて女性部の絆を強め、女性部事業を提案・実行したり地域のPR活動を行うなど徐々に変わっていく姿を伝える素晴らしい発表内容でした。



中小企業・小規模事業者支援に対する県への要望活動

去る九月七日、福島県商工会連合会(齋田倉治 会長、渡部文一 副会長、渡邊武 副会長、高橋孝光 副会長、黒田政徳 副会長、古橋博 副会長)は、商工会の経営支援体制の機能強化等中小企業・小規模事業者に対する支援の拡充強化について、安齋浩記 福島県商工労働部長へ要望書を提出しました。

要望書では、以下の三項目について支援拡充強化を求めました。

- 1 新型コロナウイルスの影響が大きい事業者への経営持続化支援の拡充強化
- 2 事業者のオンラインや非対面による販売促進及び新たな販路開拓等、ウイズコロナ経営や生産性向上のためのITを活用したビジネスの取り組みへの更なる支援強化
- 3 円滑な事業承継や創業・起業に対する支援の強化
- 4 いきいき補助金制度における中小企業枠の復活
- 5 テレワークを活用した企業と移住者の県内誘致推進

- 1 避難指示区域等における帰還・
- II. 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化



内堀県知事への表敬訪問



要望書(手交)【安齋 商工労働部長】

要望後、内堀雅雄県知事を表敬訪問し、意見交換をしました。

- 1 移住のさらなる促進
- 2 中小企業・小規模事業者にかかる自然災害からの復旧・復興支援の継続並びに災害に強い県土づくりの推進
- 3 原子力災害の完全収束に向けた取組みとALPS処理水処分に係る風評対策の徹底
- 4 商工会による経営支援体制の機能強化
- 1 商工会の支援人員拡充と事務局長設置要件の緩和
- 2 商工会—IT化整備事業費の創設
- 3 商工会館の防災強化及び修繕費用補助の創設
- 4 国への復興経営指導員等の継続配置の後押しと避難地域商工会への支援継続

齋田会長の県内全商工会への巡回訪問

本県は、東日本大震災・原発事故に加え、令和元年東日本台風及び本年二月の福島県沖地震などの自然災害が頻発しており、県内各地で二重三重の災害に見舞われました。

そうした中、新型コロナウイルス感染症のまん延が長期に亘り、その間の経済活動は、自粛要請や非対面での販売活動、IT化推進の事業環境への急激な変化を余儀なくされたことで、中小企業・小規模事業者の経営と雇用の維持が極めて厳しい状況となっております。

齋田県連会長は、「公員事業者の声をとりまとめ、国や県に対する更なる支援施策の要望へ反映させるため、県内全商工会への巡回訪問を行うっており、会長はじめ役員員の皆様と意見を交わしております。

〇七月 県北地区十商工会
〇八月 会津地区十七商工会
〇今後、県中地区、県南地区、相双地区、いわき地区を予定しております。
商工会・商工連は、国・県及び関係機関との連携をさらに強化して、ウイズコロナを見据えた各般の取り組みに努めて参ります。



商工会巡回訪問(意見交換の様子)



商工会巡回訪問(意見交換の様子)

令和二年度 経営支援事例発表 福島県大会の開催

去る七月九日、職員の持つ経営支援ノウハウ・経験の共有化、経営指導員等のモチベーション向上、商工会による事業者支援実績のアピール等を目的に、経営支援事例発表福島県大会を開催しました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策の環として、大会模様をWEB配信したことで、多くの職員に視聴できる機会が創られました。今後も情報通信を活かしながら、経営支援体制の充実と強化に繋げてまいります。



事例発表者(4名)



事例発表の様子

《最優秀賞》 経営支援事例発表者

南会津町商工会 五十嵐宣仁 経営指導員
コロナ禍における2回目の経営革新支援
都路町商工会 佐久間剛 経営指導員
ふくしまの魅力をものせて
キッチンカーによる創業支援

久之浜町商工会 宮本 有倫 経営指導員
コロナ禍を生き抜く焼肉店
今だからこそ攻めの戦略でピンチをチャンスに
伊達市商工会 岸波 正明 経営指導員
ブランディングへのこだわりと
SNSを活用した伴走型経営支援

経営

専門家に聞く

ワンポイントアドバイス

Vol.2

補助金を申請してみよう！

福島県よろず支援拠点の「コーディネーター」で中小企業診断士の菅原毅彦と申します。前回のVol.393から四回にわたる「コラム」を振り返らせていただきます。よろしくお願ひします。

「福島県よろず支援拠点」は経済産業省が中小企業・小規模事業者等の様々な経営課題(例えば、「売上を増やしたい」「現場を改善したい」「資金繰りを楽にしたい」「事業計画を作らなければ」「等)を解決するために、各都道府県に設置した「何回でも無料」の相談窓口です。事業をされている方はもちろん、創業予定の方の相談も承っております。

第二回目のテーマは「補助金を申請してみよう」です。皆様は「補助金を申請したこと」がありますか?もし、今まで申請したことがなかったら、是非申請してみようをお勧めします!代表的な補助金は三つあります。

「持続化補助金」小規模事業者が作成した経営計画に基づいて行う販路開拓の取組をサポートします。

「ものづくり補助金」ものづくりやサービスの新事業を創出するた

めに、革新的な設備投資やサービスの開発、試作品の開発などをサポートします。

「IT導入補助金」日々の業務の効率化や自動化のためのITツールの導入をサポートします。

その外にも色々ありますので、QRコードから見てみてください!ね!



①補助金を申請するメリット

●必要な投資に対しての「お返し」を得ることができる。
これは直接的なメリットですね。例ですが「持続化補助金」ですと、七十五万円の投資に対し、五十万円の補助が得られます。

●自分の事業を客観的に分析・言語化する機会になる。

私個人としてはこれが一番のメリットだと考えています。補助金の申請書を書くためには「自分の事業を客観的に分析・言語化して」「補助金により始める事業を他人に理解してもらう」といったプロセスを踏まなければならないか



人柄にじむ福島通販

シオクリビト

気まぐれが為す、一期一会
いいものは、つくっているヒトが面白い
この出会いは、きっと何かのご縁
顔が見える、福島にいるあのヒト
近くにいる誰かより、感じる身近さ
離れているけど、にじむ温かみ
それは、遠くて近い
愛らしくて、知らないヒト

福島県商工会連合会ECサイト事業「シオクリビト」

オンラインでモノを買うだけのECサイトではなく、事業者自身の情報を発信することにより事業者の顔が見えるECサイトです。事業者はシオクリビト(仕送人)として商品を直接購入者に届けます。



福島県商工会連合会・県内88商工会が主催する「福島美味ブランドプロジェクト」は、昨今の情勢下で努力する小規模事業者・中小企業へ商品開発や販路開拓を支援し、全国区へ羽ばたいて頂くことを目的に実施してきました。本会では、オンラインでの販路支援として2021年9月から福島県商工会連合会ECサイト事業「シオクリビト」をスタートしました。事業の企画運営は、福島県商工会連合会が主体となり実施します。受発注、配送、決済、商品に関するお問い合わせは、販売委託先である株式会社スペースワンが対応します。不慣れなところもあるかもしれませんが、どうぞ宜しくお願いします。

●本事業に関するお問い合わせ: 福島県商工会連合会 〒960-8053 福島県福島市三河南町1-20 コラッセふくしま 9F 広域指導課 / TEL. 024-525-3411
●商品購入に関するお問い合わせ: 株式会社スペースワン 〒963-8833 福島県郡山市香久池1-17-3-2F / TEL. 024-954-7082

らです。自分の事業を客観的に分析・言語化する機会はありません。新しいことを始めることにより、事業が活性化される。

特に個人事業主の方ですが、補助金を得て新しいことを始めたことにより「イキイキ」していくところを私は何度も見ました。新しいことを始めるのはいいことですよ。

②補助金申請書の構成

では、どのようにつくればよいのか?補助金申請書の構成はざっくり言うと、以下のようになっています。

①現在の事業内容説明: 自社の事業内容を分かりやすく記載する。

②現状の分析: 自社の「強み」「弱み」、外部環境の「機会」「脅威」を分析する。

③補助金を活用する事業の立案: ②の現状分析を踏まえ、現状打破するための補助金を活用する事業を立案する。立案する事業は前回の「コラム」で取り上げた「強み」を活かした事業を考えたいですね!

④補助金を活用する事業の具体的内容: 投資内容、実施体制、実施スケジュールを具体化する。

⑤補助金を活用する事業の検証: 新事業のマーケット、投資金額に見合った収益が見込めるかを検証する。この辺を説明することが難しいかもしれません。

福島県よろず支援拠点では、現在のコロナ禍で今までの商売の仕方が難しくなっていることで、「補助金」を活用してこの局面の打開策を一緒に考えるといった応援をしていきたいと考えています。

「補助金申請をどうやってまとめているか分からない」ということがありましたら、「福島県よろず支援拠点」にお気軽に相談ください。



菅原 毅彦
福島県よろず支援拠点
コーディネーター 中小企業診断士

H P <https://f-yorozu.jp/>
TEL 024-525-4064 (福島)
024-954-4161 (郡山)
E-Mail yorozu@f-open.or.jp



ムダを省いたオールインワン補償「ビジネス総合保険」なら
新型コロナウイルスも補償します!

商工会の

ビジネス総合保険

- 商工会のスケールメリットを生かした **割安な保険料水準!**
- 包括的な補償で **手続がとっても簡単!**
- 保険期間途中で **変更手続が不要**で、とっても安心!
- **新型コロナウイルス感染症による損失**、リコール費用、情報漏えい補償など **時代に求められる特約**を用意。

さまざまなリスクをスッキリまとめて補償

第三者に対する 損害賠償 製造物責任などの、業務上の偶然な事故による財物損壊等の賠償責任を補償!	+	万が一の 休業損害 偶然な事故による休業損害を補償! (営業自粛は対象外です)	+	財物の損害 偶然な事故による商品等の損害を補償!
--	---	--	---	------------------------------------

※商品設計や補償内容等については引受保険会社ごとに異なります

制度運営 **全国商工会連合会**

引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社
損害保険ジャパン株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

お問合せ先 **各地商工会**

商工会名簿 検索

INPIT 福島県知財総合支援窓口

知財のことならご相談ください
(相談・支援は無料です)

特許

TEL 024-963-0242

商標

意匠

一般社団法人福島県発明協会

著作権